

## 企業のライフサイクルと資金調達

氏 名 城本洋平

指導教員 武田 寛

本稿では、企業の創業、成長、生存や退出という企業のライフサイクルと資金調達について研究する。

研究の結果、以下のことがわかった。

(1) 東京商工会議所新事業・イノベーション創出委員会や日本政策金融公庫総合研究所や中小企業庁の調査から、創業前後や開業時の課題や苦勞したこと、過去の起業関心者が、過去に起業を諦めた理由では、資金調達や資金繰りが最も多いことがわかった。このように、創業時や開業時、起業する際の資金調達は最も重要な課題であることがわかった。

(2) 『新規開業白書』によると、資金調達額と調達先の内訳で最も多いのは金融機関からの借入で、次に多いのは、自己資金であることがわかった。

(3) 東京商工会議所の調査によると、開業費の総額は、100 万円超から 500 万円以下が最も多く、1,000 万円以下の割合が全体の 85%を占めていることがわかった。

(4) 福岡県と熊本県の地方銀行における創業支援では、福岡市に本店のある福岡銀行と西日本シティ銀行、熊本市に本店のある肥後銀行では、融資金額や融資期間に違いがあることがわかった。

(5) 福岡県の信用金庫における創業支援では、北九州市に本店のある福岡ひびき信用金庫の創業支援は、政府系金融機関である日本政策金融公庫との協調融資であることがわかった。